別紙３

使用上の注意の変更届出の記載様式（例）

|  |  |
| --- | --- |
| 製造販売する品名 | ノウリン液 |
| 製造販売業者 | ○○製薬株式会社 |
| 使用上の注意 | （基本的事項）  １．守らなければならないこと  （一般的注意）  ・本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。  ・本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。  ・本剤を畜・鶏体に直接噴霧後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。  牛、豚、鶏：２日  ・使用前に添付文書等をよく読み、十分理解した上で使用すること。  （使用者に対する注意）  ・病人、本剤に対する過敏症の人、妊婦、乳幼児等は、薬剤の影響の無い場所に移ってもらうこと。  ・薬や化粧品等によって、アレルギー症状やカブレ等を起こしやすい体質の人は、薬剤の散布や処理作業には従事しないこと。  ・散布（噴霧）にあたっては、保護具（長袖の作業衣、作業帽、保護メガネ、保護マスク、ゴム手袋など）及び使用する機械器具は、あらかじめよく点検整備しておくこと。  ・原液及び希釈液が、皮膚、眼、被服、飼料、飲食物、幼小児のおもちゃ等にかからないように注意すること。  ・使用に際しては、保護具を必ず着用し、なるべく身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、できるだけ吸い込まないように注意すること。なお、屋内での使用の際には必ず換気を行うこと。  ・使用した後は必ず、また薬剤が皮膚に付いたときは直ちに石けん等でよく洗い、水で十分うがいをすること。  ・希釈の際は、水がはね返らないようにして均一に撹拌し、直接手指でかき混ぜるようなことはしないこと。  （取扱い上の注意）  （対象動物等に関する注意）  ・搾乳直前の乳房・乳頭の消毒は避けること。  ・手術部位の消毒に使用し、包帯をする場合は、通気性を十分考慮すること。  ・畜・鶏舎及びその設備の消毒に用いる場合は、家畜・家禽の飼料、飼料箱、飲水、飲水器、搾乳機械、卵等はあらかじめ他へ移すかあるいは格納するなどの措置を施し、薬剤が直接及び間接的にかからないようにすること。採卵後または給餌前に散布（噴霧）すること。  （取扱い上の注意）  ・有機物質（糞、尿等の汚物、血液、血清、牛乳等）は、本剤の消毒効果を減弱させるので、水で十分に正式又は洗浄して有機物質を除去してから使用すること。  ・寒冷地において冬季に結晶が析出した場合は、加温して溶解してから使用すること。  ・希釈液は、使用の都度調製すること。  ・希釈液を調製する際は、次のことに注意すること。  ①原液は、油脂や他の薬品類と直接接触させないこと。  ②鉄、亜鉛、ブリキ等の金属機器を腐食させることがあるので、  プラスチック製又はステンレス製の容器等を用いること。  ③調製に使用する容器は、あらかじめ十分に水洗しておくこと。  ・他の殺虫剤や消毒剤と混用しないこと。  ・搾乳器具は、消毒後、水で十分に洗浄し、牛乳中に薬剤が混入しないようにすること。  ・大量の薬液が活性汚泥法による汚水処理施設等に流入しないように注意すること。  ・食品、食器、飼料等と区別し、小児等の手の届かない暗所に保管すること。  ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。  ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。  ２．使用に際して気を付けること  （使用者に対する注意）  ・原液及び希釈液を誤飲しないように注意すること。  ・万一、誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。  ・薬剤の使用により、頭痛、目や喉の痛み、咳、めまい、吐き気が認められた場合や気分が悪くなった場合等には直ちに使用を中止し、空気が清浄な場所で安静にして、医師の診察を受けること。  ・医師の診察を受ける際には、＊＊系の消毒剤を使用した旨、成分名（＊＊ナトリウム）、症状、被曝の状況等についてできるだけ詳細に医師に告げること。  ・万一、薬剤が目、口などに入った場合には直ちに水でよく洗い流すこと。  ・アレルギー体質等で刺激を感じた場合には直ちに使用を中止すること。  ・薬剤の準備や散布（噴霧）中は喫煙、飲食をしないこと。使用中又は使用後にトイレに行くときは、手や顔をよく洗ってから行くこと。  ・作業中に大量の薬剤を浴びた場合には、直ちに汚染された衣類を脱ぎ、シャワーを浴びるなどして大量の水で体に付着した薬剤を洗い落とし、清潔な衣類に着替えること。  （取扱い上の注意）  ・塗装面や合成樹脂の中には、薬剤によって侵されやすいものがあるので注意すること。 |

※１　変更後の使用上の注意を記載してください。

※２　入力は上付き及び下付きを除き英数字を含め全角で行ってください（半角入力された情報については、当所で全角に修正いたしますので御承知おきください）。システム上、文字の上付き及び下付きは入力できませんので、下記の例を入力してください。

申請書の記載　１０5.0　→　記載様式への入力方法　１０(5.0)